

話してみよう

9月のグループ活動（障がい者余暇支援活動）で、ふだんの生活について感じていることや困っていることを話し合いました。いつもは来月の活動について外出先を決めるなど、楽しみなことについて話しますが、この日はそれぞれの悩みを打ち明けあい、少し雰囲気違った活動になりました。

その内容について紹介します。

家族のこと

- 母が病気がちで心配
- 仲良くしている
- 怒るとちょっと怖い

友人のこと

- 友人はいないけど、困っていない
- ゆっくり話がしたいけど、友人と仕事の休みが合わない
- 以前仲良くしていた友人とうまくいなくなり、それから会わなくなってしまう

仕事のこと

- 給料を改定して欲しい
- たくさん仕事したいし、でも休みも欲しい
- 作業所を長く休んでしまい、行きづらくなってやめた

- 働きたい気持ちはあるけど、家族が心配して反対する

遊びのこと

- 買い物や外出を楽しんでいる
- テレビを見るのが好き
- コーヒばかり買ってプールに行くお金がなくなった

もし家族が病気で倒れたら...

- 食事ができなくなる
- 小遣いをくれる人がいなくてお金に困ってしまう
- 入院保険に入っている
- 看病できるか不安
- 寂しい

どの意見も、メンバーの率直な気持ちで、特に家族のことを大切に思っていることがよく伝わってきました。また、とても重要な課題を含んでいることも想像できます。しかし、「では、どうすればよいのか？」というところが、メンバーもまだ「わからない」そうです。今後のグループ活動で、それをメンバーと一緒に考えていきたいと思います。



ひとりごと

11月2日は療育園まつり！ボランティアを大募集です！模擬店販売や施設利用者の付き添いをお手伝いいただける方、お待ちしています！（見学）